中央台北中学校



(生徒・保護者の皆様へ)

第33号 令和3年1月15日発行

執筆·文責:校長 高濱俊彦

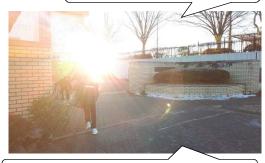
▽日常の様子(写真)はこちらのHPで連日更新中

3学期のテーマは「席とり」です

これは、機会があるたびに生徒の皆さんに伝えている言葉です。そうは言っても「具体的にどうすれば良いの?」という声が聞こえてきそうです。

そこで、今回はちょっとしたヒントをお送り します。

例えば、下のように考えてみてはどうでしょ うか? 明るい未来へ進む中学生



HPで良く見えすぎる時は、紙面をご覧ください

1:4月に自分がどの学校・学級にいるのかを想像する。

2:そこでの生活が、どういうものかを考える。(どんな勉強をするの?どんな係活動をするの?どんな部活動に所属するの?などなど)

3:その生活(勉強、係活動、部活動等)がスムーズに進むために、何が必要になるかを想像する。

4:そのために「今」できることを考える。

5:具体的な取り組みは一人ひとり違うはずですが、総体的に言えば、それぞれの分野で「**手抜き」をしない**で、最善の取り組みをすれば、**後悔のない結果が出るはず**です。←そんな3学期を過ごしてほしいものです。

やっぱり、基本は〇〇だよね~

前回の学校だよりに「**苦手教科、どうしよう?・・・こうしよう!」**を書きました。 苦手教科や苦手分野には、なかなか目が向かないのが正直な所なのだと思います。 しかし、そこで「**手を抜く」と後から大きなしっぺ返し**が来ます。←私もそんな しっぺ返しを味わったことがあります。(←2年生の集会で話しました)

そんな時には、特別なことをしなくても、誰でも取り組めることがあります。 それは・・・「授業を真剣に受ける」です。

話をよく聞き、自分なりにノートにまとめ、意見を交換したり、それを元に応用したり。こういう基本中の基本がきちんとできれば、例え苦手教科(分野)であっても、それなりに土台は固まるはずです。最も単純ですが、最も大事なことです。(やっぱり、基本は授業なんです)

来週の行事予定

- 16日(土)高専推薦入試、一高入試、県アンサンブルコンテスト(無観客)
- 18日(月)放送朝会、この日まで部活動なし(変更の可能性もあります)
- 20日(水)部活動なし
- 22日(金)スクールカウンセラー勤務日、英語検定(放課後)
- 23日(土)緑蔭高校入試